

# 県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公開課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111 No.587

昭和62年  
7  
月号



## 情報科学科スタート

### 県立和歌山高等学校

先端技術の進歩とともに、わたくしたちの暮らしもコンピューター無しでは考えられない社会となつていく。

県では、情報技術、情報処理などの幅広い知識や技能を持った人材を養成するため、県立和歌山高等学校に、この四月一日から情報科学科を新設。

いま、女生徒5人を含め80人の明日への挑戦が、真新しいパソコンを前に始まった。

ここに彼らのアンケートがある。  
問 あなたは、この学科での3年間に何を期待し、何をしたいか。

答 パソコンを自由自在に使えるようになる。 74%

情報関係の資格を取りたい。 63%  
何をするか、高校へ来た目標意識をはつきり持った、たのしい回答が寄せられている。

カチャカチャカチャ、ピーピーピー  
今はちよつとたよらない指使いたが、この若々しい指先に明日の和歌山の発展と、彼らの大きな夢が約束されている。

情報科学系の生徒を

募集している県立高校

●和歌山高等学校情報科学科

募集定員80人

〒649-07 和歌山市新庄188番地

☎0734-77-3933

●和歌山工業高等学校電子機械科

募集定員80人

〒640-04 和歌山市西浜3丁目6-1

☎0734-44-0158

# 五月臨時議会開催 新議会の構成決まる



先の統一地方選挙で県民の信託を受けた議員による新議会が、四月三十日からの任期開始に伴い同日、議員初総会を開催し、自由民主党県議団三十一人、社会党県議団五人、日本共産党県議団四人、公明党県議団三人、県民クラブ三人――ほかに無所属一人――の会派が結成されました。

次いで臨時議会は、五月十八日

に開会され、十九日に正副議長選挙を行い、薬科義清議長、岸本光造副議長を選出、また議会運営委員会の正・副委員長及び委員が選任されました。

さらに、臨時議会最終日の五月二十二日には、各常任委員会、特別委員会の正・副委員長、委員も決まり、新しい議会が活動するための組織が整いました。

このほか、県議会選出の監査委員二人の選任も決まり、知事専決処分報告なども承認され閉会しました。

## ごあいさつ



副議長 岸本光造  
議長 薬科義清

このたび、私どもが県議会議長並びに副議長の重責を担うこととなりました。

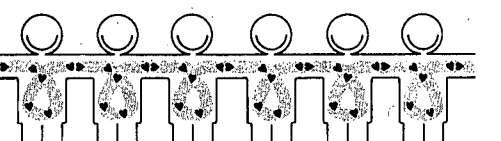
県政をとりまく諸情勢まことに厳しい折、微力ではありますが、決意を新たに、県政の躍進を期し円滑な議会運営に全力を傾注いたします所存でありますので、県民の皆さまの一層のご協力をお願いしてごあいさついたします。

## 和歌山県議会委員会名簿 (昭和62年5月22日選任)

常任委員会		特別委員会	議会運営委員会
<b>総務委員会</b> (定数8人) ◎石田真敏 ◎井出益弘 ◎中村博 ◎浜田出益 ◎和田正一 ◎町田正彦 浦田武雄 宗田義清 門三三 藤科義清 平木繁実 村岡キミ子 岸本光造 中村千晴 森本明雄	<b>厚生委員会</b> (定数7人) ◎中村隆行 ◎大江山康弘 ◎阪部菊雄 ◎尾崎要二 ◎山本一 ◎部矢忠雄 ◎岡本保 ◎木下秀雄 ◎宇治田栄 ◎山本一 ◎宇治田栄 ◎山本一		
<b>経済警察委員会</b> (定数8人) ◎中村隆行 ◎大江山康弘 ◎阪部菊雄 ◎尾崎要二 ◎山本一 ◎部矢忠雄 ◎岡本保 ◎木下秀雄 ◎宇治田栄 ◎山本一 ◎宇治田栄 ◎山本一	<b>農林水産委員会</b> (定数8人) ◎大江山康弘 ◎尾崎要二 ◎部矢忠雄 ◎木下秀雄 ◎岡本保 ◎木下秀雄 ◎宇治田栄 ◎山本一 ◎宇治田栄 ◎山本一	<b>半島振興過疎対策特別委員会</b> (定数12人) ◎和田正一 ◎中村千晴 ◎町田正彦 ◎堀本隆彦 ◎古田新彦 ◎堀本隆彦 ◎上野親樹 ◎西本長浩 ◎田中実三郎 ◎村岡キミ子	<b>建設委員会</b> (定数8人) ◎中西雄幸 ◎木下義夫 ◎和田正人 ◎堀本隆彦 ◎平越孝哉 ◎中村利彦 ◎橋本新彦 ◎鈴木俊雄 ◎古田新彦 ◎橋本新彦 ◎下野親樹 ◎上野親樹
<b>図書委員会</b> ◎委員(12人)は、議会運営委員会委員の兼任	<b>文政委員会</b> (定数8人) ◎木下義夫 ◎堀本隆彦 ◎和田正人 ◎中村利彦 ◎平越孝哉 ◎鈴木俊雄 ◎橋本新彦 ◎橋本新彦 ◎下野親樹 ◎上野親樹	<b>特別委員会</b> (定数11人) ◎橋本利一 ◎森本明雄 ◎井出益弘 ◎山本一 ◎宗田義清 ◎堀本隆彦 ◎尾崎要二 ◎堀本隆彦 ◎那須秀雄 ◎堀本隆彦 ◎岸本光造 ◎堀本隆彦 ◎松本貞次 ◎堀本隆彦 ◎小林史郎 ◎堀本隆彦	<b>和歌山県議会委員会名簿</b> (昭和62年5月19日選任)

## 献血はいつか身のため 人のため

夏と冬場は血液が極端に不足します。自分の健康管理のためにも献血にご協力ください。



# 建設すむ 関西国際空港

世界初の海上国際空港の工事を進めている関西国際空港株式会社は、地方自治体、民間による第3セクターの会社。和歌山県からも井上前副知事（非常勤監査役）とともに4人の職員が出向し活躍している。その1人、建設事務所工事二課第一係長の清水さんを訪ねた。

清水さんは昭和59年10月に出向以来建設工事の最前線で頑張っている。

「どのような仕事をしているのですか。」

この空港の建設では工事一課が空港島を担当、僕のいる二課は連絡橋を担当しています。今までは現地のボーリング調査、測量、橋の設計などを手がけてきましたが、今はその連絡橋の施工に関する調査・準備をしています。

「連絡橋とはどのようなものですか。」

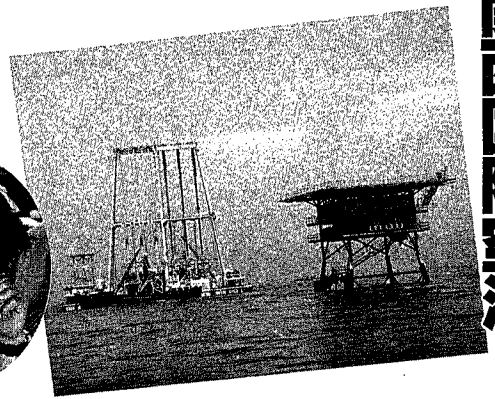
全長3.8キロ、道路と鉄道の併用橋でその下は一、〇〇〇トクラスの船が航行できるようになっています。

「今までで一番苦しかったことは。」

地図と実測の誤差など基礎的な調査に神経をすり減らしました。150メートルの差、約4メートルの橋ともなると地球の丸味が無視できない……。

昭和62年7月1日

最大の苦心でした。



「工事の進みぐあいはどうですか。」

6月中旬から中央部の橋脚の基礎工事に取りかかります。

この基礎の上に橋脚が建つのでから測量、工事施工の正確さが問われるもので技術的にも今が一番おもしろい時です。

基礎工事着工に向け大阪本社での会議、現場での調査、監督、工事業者への説明など連夜の打合せが続く。終電車に乗りそこねることにも慣れたとか……。メガネの下で目が輝いている。

彼らの地道な努力の積み重ねの上に、年間予想旅客数3,070万人、一日の予定出入者数19万人、21世紀に大きな夢を乗せた「夢の島」は、海の底から産声を上げはじめた。

## 着れなかった ウエディングドレス

上富田町市ノ瀬小学校六年 田上 千枝

「一月一日の事です。何げなく新聞を広げると、テレビ版に『お母さんの季節』浩介の日記より」という同和映画が六時半よりテレビ和歌山で放映されるのが大きく出ていました。夕食のしたくをしている母に、「早く夕ごはんにしてな。六時半から同和映画あるからみたいんや。」とたのみ、毎夜七時のニュースを楽しみにしている祖父には、「おじいちゃん。今日はニュース二階のテレビでみてよ。千枝、同和映画みるんや。」とお願ひしました。結局家族全員で「お母さんの季節」を見る事になりました。

「年生になって私は学校で日本の歴史をならい、江戸時代に幕府が士農工商という身分制度を作った事もおわかりました。そして高い年貢に苦しむ農民に『お前達よりまだ低い身分の人達があるのだ。』と言って、幕府への不満をそらすために、それ以下の身分の人達を作り、決められた地域に住まわし職業も人々にきられやすすい仕事を命じた事を知りました。そしてそれが同和地区の始まりであった事もおわかりました。でもこの映画を見るまでは、今も同和地区の人達が結婚にまでつらい思いをしている事など知りませんでした。」

「浩介君のお姉さんには、同和地区にすむ友達がいきました。その友達のお姉さんがおよめに行く事になり、おばさんは心をこめて、ウエディングドレスを作りました。女の子ならだれもがあの事を知りたいと思いませんか。」

「この事を指しているのだなあと思いは思いました。おばさんが、『分かっているも、どうしてもこだわってしまったこの古い頭が悪いんや。』と自分を反省していました。私はそれを聞いて人間の心の貧しさを感じました。私も学校で級友から、『のろま、とろとろするからお前はトロロや、あかんこ隊。』とか言って笑われます。言い返したい気持ちがあってもがまんします。がまん出来るわけはこんなことを平気で言える人が反対にかわいそうに思うからです。相手を傷つけるだけでなく、言っている自分も傷ついている事に気づいていないと思うからです。同じように同和地区の人々を差別している地区外の人々も又自分で自分を傷つけていることに気づいていないからだと思います。」

「浩介君のお母さんも実は同和地区の出身でしたが、お父さんやおばさんは世間をいを気にし、かくそうかくそうとして生活しています。これでは結婚していてもお母さんには本当の幸せがなかったらうと思いました。」

「人間の貧しい心が、昔チョンマゲの時代に作られた差別を、現在のよう文化の進んだ時代にまで残してしまっただんなり思っています。そのためにも私達の心の中が昔のままでは差別はなくならないと思います。そのために私達はしっかりと勉強し、差別が始まった本当の理由を理解した上で、過った教えを受けたままの大人の人々がいれば正しく話してあげるべきだと思います。」

「浩介君のお姉さんには、同和地区にすむ友達がいきました。その友達のお姉さんがおよめに行く事になり、おばさんは心をこめて、ウエディングドレスを作りました。女の子ならだれもがあの事を知りたいと思いませんか。」

「映画の中のお姉さんの様に、真っ白いウエディングドレスを着る事もないまま悲しみの涙でぬらす様な事はもうたくさんです。私は早くお姉さんがウエディングドレスを着て幸せの涙を流す日が来てほしいと思いました。女の子にとって、ウエディングドレスはあこがれなのです……。」

「浩介君のお姉さんには、同和地区にすむ友達がいきました。その友達のお姉さんがおよめに行く事になり、おばさんは心をこめて、ウエディングドレスを作りました。女の子ならだれもがあの事を知りたいと思いませんか。」

「浩介君のお姉さんには、同和地区にすむ友達がいきました。その友達のお姉さんがおよめに行く事になり、おばさんは心をこめて、ウエディングドレスを作りました。女の子ならだれもがあの事を知りたいと思いませんか。」



# 21世紀と 結ぶ道路

## 山を穿ち 川を渡る

### 進む道路建設

国土軸との直結が本県にとって最大の悲願。「第2国土軸の形成」「近畿自動車道紀勢線」などを長年提唱してきたのもこのためだ。去る5月28日国土庁から公表された第4次全国総合開発計画の試案に、海南市と三重県勢和村を結び紀伊半島を一周する「紀勢自動車道」、和歌山市と橋本市を結ぶ奈良市と京都市を結ぶ「京奈和自動車道」の2本の高規格道路が取り入れられた。また、紀淡海峡を通る「大阪湾環状交通体系」の構想なども位置付けられている。

これで悲願が国家事業として認知されたわけで、21世紀に向け大きな夢が形を見せてきた。

これらの高速道路、府県間道路などの大動脈の整備とあわせて、県内各地を網の目のように結ぶ私たちの身近な道路の整備も欠かすことのできないことだ。

細い道路がけわしい山腹をうねる。車のエンジンがあえぐ。突然視界が開け、真新しい道路が山々を切り開いて伸びている。ホッと気分が軽やかに、エンジン音も楽しそうだ。

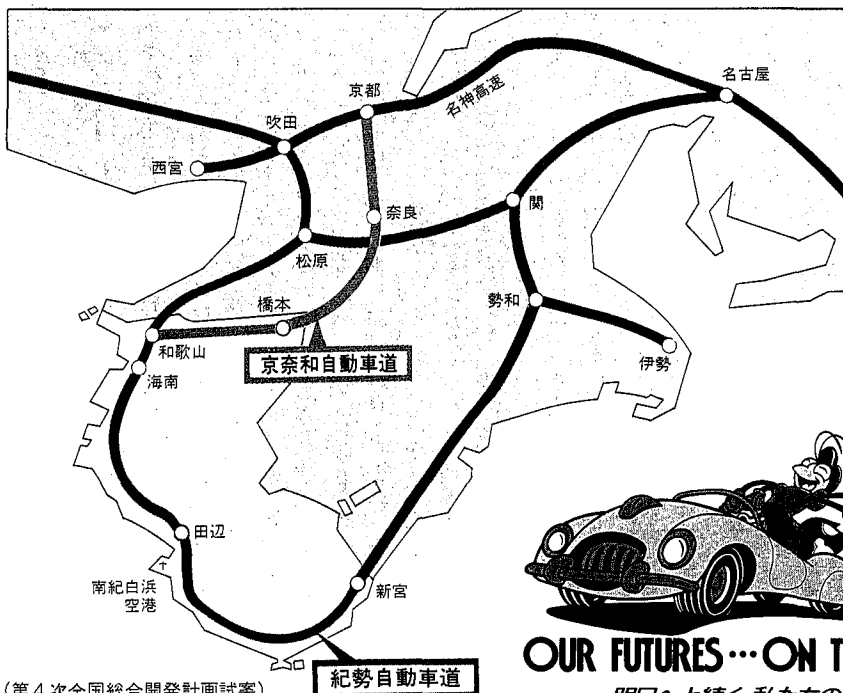
車を運転される方は、よくこんな経験をしませんか。

「以前走った時はもっと時間がかかったと思ったのに……」

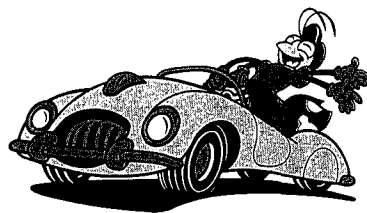
「オヤ、こんなトンネルあったかな……」など。

道路は生きものでもある。そのため、常にその補修工事に手が離せないのと同時に、地域の経済活動の促進や、より快適な日常生活のためバイパスなどの新しい道路の建設工事が進められている。

今月は、今県下各地で進む道路の新たな生まれ変わりを紹介します。



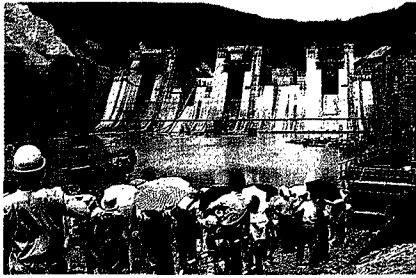
(第4次全国総合開発計画試案)



OUR FUTURES... ON THE ROAD

明日へと続く、私たちの道。

8月10日は「道の日」です。道路についてあなたの話題に乗せてください。



昨年のもみ谷ダムの見学風景

# 県政親子バス教室

植物公園緑花センターでの押花作品



**Aコース 8月7日(金) 100人**  
 県民文化会館前→農業大学校(牛、豚、花の見学)→紀北青年の家(飯ごう炊さんの実習と見学)→植物公園緑花センター(押花教室と見学) 親子とも700円(昼食料、保険料、入園料)、押花教室は一家族1作品250円  
 県庁広報公聴課〒640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

**Bコース 8月3日(月) 50人**  
 海草郡内各役場前→内水面漁業センター→工業試験場→和歌山市の化学工場 親子とも100円(保険料)  
 海草県事務所総務課〒640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)23-9261

**Cコース 8月6日(木) 50人**  
 伊都県事務所前→植物公園緑花センター→テレビ和歌山→工業試験場 親700円、子500円(保険料、入場料)  
 伊都県事務所総務課〒648橋本市市脇4-5-8 ☎(07363)4-1700

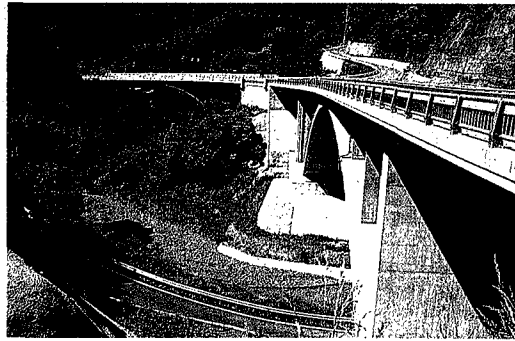
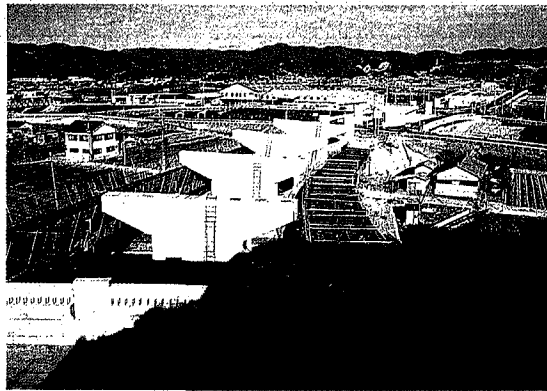
**Dコース 8月6日(木) 50人**  
 日高県事務所前→交通センター、交通公園→紀伊風土記の丘→自然博物館 親510円、子310円(保険料、入館料)  
 日高県事務所総務課〒644御坊市湯川町財部651 ☎(0738)22-3111

**Eコース 8月3日(月) 50人**  
 西牟婁県事務所前→椿山ダム建設工事現場→中津村郷土文化保存伝習館→中津村林産物加工品展示販売所→養鶏試験場→御坊火力発電所 親子とも100円(保険料)  
 西牟婁県事務所総務課〒646田辺市朝日ヶ丘23-1 ☎(0739)22-1200

**Fコース 8月6日(木) 50人**  
 東牟婁県事務所前→畜産試験場→串本海中公園→潮岬青年の家(子どもは水泳教室、保護者も参加可) 親800円、子580円(保険料、入館料)  
 東牟婁県事務所総務課〒647新宮市新宮6521-2 ☎(0735)22-8551

**対象** 小4~中3の子どもと保護者  
**申込** ハガキに希望コース、住所、電話番号、全員の氏名と年齢(学年)を書いて7月23日(消印有効)までに各コースの申込先(赤字)へ ただし、1枚のハガキに1家族です。  
**持ち物** 弁当(Aコースは昼食付=飯ごう炊さん)、水筒、筆記用具  
 ※定員を超える場合は抽せんて参加者を決定します。くわしくは、各コースの申込先へ

北進する田辺バイパス(田辺市会津川付近)



けわしい山あいを縫うバイパス道路(国道311号中辺路町福定付近)

新しいトンネル(新逢阪トンネル)を通し、これまで20分かかった峠越えをわずか5分に、約11\*の道のりを約半分の6\*に短縮、幅員8\*の二車線道路を建設しています。  
 開通は昭和65年度の子定。



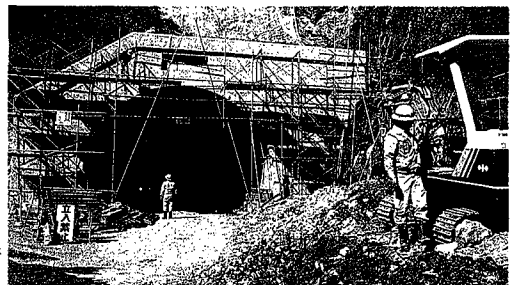
大池貴志川県立自然公園内を通過するため、グリーンの斜面は景観も考慮されている(県道と歌山橋本線東山東付近)

掘削が進む新逢阪トンネル最前線、切羽、山自身が持っている自分を支える能力を活かし、圧力でトンネルがつぶれないように掘り進むNATM(ナトム)工法が採られている。

## 道路建設最前線

国道311号、上富田町朝来から大塔村、中辺路町、本宮町、熊野川町を通過して三重県尾鷲市に至る延長171\*の紀伊半島横断道路。県南部の重要幹線として昭和45年4月に国道に昇格以来、バイパスの建設、道路の拡幅などの改良を重ねてきた。  
 そして今、ルート最大の難所、逢阪峠(中辺路町福定)近露)に

午前8時、貴志川町長山団地近く、南海電鉄貴志川線踏切付近。和歌山市内へ急ぐ車が蛇行する道路にあふれている。  
 すぐそばでは、黙々とシヨベルが上下し、山を削り、グリーン(斜面)も鮮やかにバイパス建設が進む。  
 県道と歌山橋本線長山バイパス。ネック解消のため現在急ピッチで工事中。  
 開通は本年度中を目指している。



県道十津川田辺線奇絶峽トンネル



# おしらせ

## 募集

### 第20回県民文化祭のテーマ

文化の香り高い郷土づくりをめざして、昭和43年から始まった県民文化祭は今年で20回目を迎えます。毎年9月から12月までの4ヵ月間、テーマを設定して行ってききました。今年も県民の皆さんからテーマを募集します。

応募方法 ハガキ一枚にテーマ一点と住所・氏名・年齢・職業を記入のうえ、7月18日までに県庁文化振興課へ

※過去のテーマ▽開県2世紀 飛躍とるおい(第5回)▽文化でつなぐ心と心(第10回)▽明日をひらく文化の輪(第15回)

### 青少年問題を考えるシンポジウム

県青少年総合対策本部の主催により青少年の健全育成について考えるシンポジウムが開催されます。PTAや学校関係者、育成指導者等関係の方々の参加をお待ちします。

日時 7月27日 午後1時  
会場 紀南文化会館小ホール  
くわしくは県庁青少年保護課、西牟婁県事務所民生課へ

### 精神薄弱者サマー短期療育事業

在宅の精神薄弱者と保護者が一緒に精神薄弱者援護施設に一時入所して頂き生活能力訓練等を行います。

対象者 15歳以上の在宅精神薄弱者とその家族

### 実施日等

▽由良あかつき園 8月3日～5日(2泊3日) 30組  
▽日置川みどり園 8月6日～8日(2泊3日) 15組

費用 1人3,000円程度を予定(生活保護家庭は無料)  
申込 7月20日までに各福祉事務所へ  
くわしくは県庁障害福祉課、各福祉事務所へ

シートベルト・ヘルメットの正しい着用徹底強化運動  
7月20日～8月31日

### サマーボランティアステーション

勤労青年(40歳未満)、教育関係者、大学生、高校生を対象に、社会福祉施設における体験学習を中心に2泊3日のスクールの開催します。

期間▽事前研修7月26日(和歌山市)▽本研修(県下8カ所)①7月28日～30日②8月3日～5日③8月18日～20日

募集人員 50人  
申込方法 7月15日までに所定の申込用紙により県社会福祉協議会まで(先着順)  
くわしくは県庁厚生援護課、県社会福祉協議会 ☎(0734)32-25661へ

### 昭和62年度明るい選挙啓発ポスター

内容 明るい選挙を押し進めることを目的としたもので、色彩は自由、大きさは45cm×30cm、55cm×40cm

応募資格 小・中・高校生(一人一点)  
応募方法 作品の裏右下に県

名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を書いて9月10日までに各市町村選挙管理委員会へ  
くわしくは応募先へ

### 県営住宅空き家入居補充欠者

丸山団地(第一種) 新宮市清水元2-3-1 一般6戸、特定1戸  
家賃月額 29,500円～30,500円

間取り 3DK 浴室有  
申込用紙配布 7月13日～27日、午前10時～午後4時、新宮土木事務所、新宮市役所、東牟婁郡内町村役場(古座町、古座川町を除く)

### 公園住宅の入居者募集

住宅・都市整備公団では次の団地の入居者を募集しています。

鳴滝団地(和歌山市善明寺) 2DK 家賃27,640円、共益費含む  
和歌山駅前団地(和歌山市中町)2DK 家賃52,270円、共益費含む

くわしくは県住宅供給公社 ☎(0734)25-6885

### 住宅を分譲します

和歌山県住宅供給公社の分譲住宅を分譲中です。

滝内団地(田辺市新庄町字滝内)10戸(募集期間7月12日～16日)  
木ノ本ニュータウン(和歌山市木ノ本)18戸

せせらぎ台団地(貴志川町町主)2戸  
花野団地(打田町花野)1戸  
くわしくは県住宅供給公社 ☎(0734)25-6885

## ごあんない

みんなをいっしょにやかに  
夏の子どもをまもる運動実施中

夏休みは青少年が自主性、社会性を身につける絶好の機会ですが、反面、非行に走りやすい時期でもあります。

県青少年総合対策本部では青少年が「明るく・正しく・たくましく」育つよう7月、8月を「夏の子どもをまもる運動」期間と定めて、非行防止県民総ぐるみ運動を推進します。

### ヤングテレホン

コーナー  
君たちの悩みを解決する  
テレホンの  
☎(0734)25-7867

和歌山県警察本部  
気軽に相談ください、秘密は厳守します。



管理美容師資格認定講習会  
美容会館(和歌山市)  
8月10日、24日、9月7日、

## 県民ひろば

和歌山マリーナシティの成功を  
岩出町 西口 忠雄

関西国際空港の関連事業について県の構想は既に発表されていたが、新たに松山興産による和歌山マリーナシティ構想が発表され、飯谷知事と松山興産社長が、この構想計画には「全力で取り組む」と決意表明された。感慨ひとしおであった。

将来日本一の海上レジャー基地になること、遠くは海外からの観光客誘致に役立つこと等、そのメリットは実に大きいと思う。しかし前途は平坦でなからう。

公有水面埋め立ての承認まで九ヵ月、埋め立て工事に三年かかるという。その上、漁業補償や用地買収、環境問題等が山積されている。これらを解決するには関係当局の熱意と真剣な取り組み、そして周囲の理解と協力が是非必要であろう。今や県の活性化と雇用確保、人口増による県勢の伸長にはこれをおいて他にないと思う。今こそ、県民一体となり好機を逸せず、幾多の困難に打ち勝ち大成功を納めるよう念願してやまない。

18988  
相談委員 元保健婦・元幼稚園長等

田辺商工会議所(田辺市) 8月31日、9月21日  
時間 いずれも午前10時～午後5時  
申込期間 7月20日まで  
くわしくは日本理容美容協会和歌山県美容支部へ 〒640和歌山市東高松4丁目1番24号 ☎(0734)47-1268

田辺警察署 8月6日、7日 午前9時～午後4時  
県社会福祉センター 8月10日～14日 午前9時～午後4時  
くわしくは県警察本部鑑識課 ☎(0734)23-9141 最寄りの警察署へ

00008電話開設  
電話で家庭教育等育児に関する相談をお受けします。  
開設日等 毎週木・金曜日(祝日及び年末年始を除く) 午後1時～4時 ☎(0734)25

交通安全で夏を楽しく！  
夏の交通事故防止  
県民運動実施  
7月20日～8月31日

# 催し

## 県民文化会館 ☎(0734)36-1331

### ●けんぶん夏祭り

8月5日 午後1時～、午後6時～  
大ホール 吉本新喜劇とバラエティショー  
一般1,500円 小中高生800円  
小ホール こども映画祭り 無料  
夜店、盆踊り、ちびっこ器楽演奏、カラオケ、  
バンド演奏

## 県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

- 特別展「日本画の4人一大野燹高、下村良之介、  
星野真吾、三上誠」 7月4日～26日
- 館蔵作品展Ⅲ～戦後の作品を中心として～  
特別陳列「現代彫刻」

## 県立博物館 ☎(0734)23-2467

- 特別陳列「紀州のやきもの」9月20日まで  
入館料 一般150円 大高70円 小中生50円

## 県立自然博物館 ☎(0734)3-1777

- 開館5周年記念特別展「クワガタ虫」

# お気軽にどうぞ

### 交通事故相談

〔常設相談〕月～土曜日  
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所  
〔弁護士による相談〕▶県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付 午後1時～2時 ▶東牟婁県事務所 毎月第1、3土曜日 受付 午前9時～10時  
〔巡回相談〕▶西牟婁県事務所 7月21日 ▶伊都県事務所 7月22日 ▶日高県事務所 8月3日 受付 午後3時まで

### 県民相談

〔常設相談〕月～土曜日  
場所 県民総合相談室 各県事務所  
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日 受付 午前中 場所 県民総合相談室  
〔移動相談〕▶貴志川町役場 7月17日 ▶由良町中央公民館 8月5日 ▶岩出町役場 8月6日

## 電波で結ぶあなたと県政

### テレビ (テレビ和歌山)

きのくに'87 金曜日 午後10時～  
(再)日曜日 午前11時～  
県民チャンネル 月・水・金 午後8時55分～  
火・木・土 午後9時25分～  
日曜日 午後7時55分～  
豊かに生きる 土曜日 午後6時～

### ラジオ (和歌山放送)

県民マイク 土曜日 午後2時40分～  
県庁だより 月～土 午前11時40分～  
日曜日 午後0時30分～  
(再)月～金 午後5時40分～  
(再)土・日 午後6時～

## 覚せい剤

「1回ぐらい」が死を招く 覚せい剤電話相談室  
☎(0734)25-4615

# おしらせ

県庁・県教育庁は

## 営業用の「はかり」は必ず 定期検査を受けましょう

取引や証明に使う「はかり」は定期検査を受けなければなりません。県では各地で定期検査を行っています。

- ▶南部町7月7日、8日
  - ▶南部川村7月13日、14日
  - ▶龍神村7月16日、17日
  - ▶由良町7月21日、22日
- くわしくは県庁計量検定所、各市町村担当課へ

## 母子世帯等実態調査

県母子寮福祉連合会長の任命を受けた調査員が母子家庭を訪問し、調査させていただきます。母子家庭に対する福祉施策の充実強化をはかるための大切な調査ですので、ご協力をお願いします。  
調査期間 7月1日～7月31日

## 民事介入暴力相談所の開設

くわしくは県庁児童家庭課、各県事務所民生課へ  
日時 7月11日 午後1時～4時(無料)  
場所 県民文化会館

当日相談に来られない方は、右日時に限らず最寄りの警察署、県警察本部「暴力相談コーナー」☎(0734)2410110へ  
くわしくは県警察本部捜査二課☎(0734)2319141へ



## 優良映画の推奨

しみじみの贈り物  
「二十四の瞳」文部省特選  
松竹築映(和歌山市元寺町)7月11日

## 建設業退職金共済制度を ご存じですか

一般の退職金のように労働者が事業をやめた時支払われる退職金でなく、建設業という業種のなかで働く限り、



## 参加しよう

### 紀州若者塾

自然の中でレクリエーションを楽しみながらの仲間づくり、まちづくりの情報交換、国際交流に参加しませんか。  
日程 8月20日～23日  
場所 西牟婁郡中辺路町「青少年自然の里」 塾費 無料  
対象 18歳～40歳の男女50人  
申込 7月15日～8月10日まで  
市町村の青少年担当課へ  
くわしくは県庁青少年婦人課、各県事務所民生課へ

### 自然観察会に参加しよう

- ①加太海岸  
7月26日 午前10時 加太淡嶋神社境内集合 雨天中止
- ②生石高原

## 県立白崎少年自然の家 夏のこさげ

家族で自然・天体観察を楽しみましょう。  
日程 8月22日～23日  
場所 県立白崎少年自然の家  
募集 23組(家族)  
費用 小・中生1,630円  
高校生1,730円 一般2,130円(使用料、食費)  
申込 7月31日までに、ハガキで県立白崎少年自然の家〒649-111日高郡由良町大引961-1 ☎(0738)6512351へ  
くわしくは申込先へ

## 北方領土 根強い外交 支える世論



## 融資など

一家の働き手の方が、自動車事故で亡くなられたり、重度の後遺障害などで生活に困りのお家庭の赤ちゃんから中学卒業までの方に貸付を行っています。

貸付金額 一時金13万2千円、毎月1万5千5百円、小中学校入学支度金3万6千円  
利率 無利率  
返済方法 中学卒業後20年間で均等返済(高校・大学進学者は卒業まで猶予)  
くわしくは自動車事故対策センター和歌山支所へ 〒640和歌山市十三番丁5 酒直ビル ☎(0734)3117337

## 中小企業の皆さんに夏季 資金を融資します

対象 県信用保証協会の保証対象となる県内の中小企業者  
資金使途 運転資金  
融資限度額 一千万円

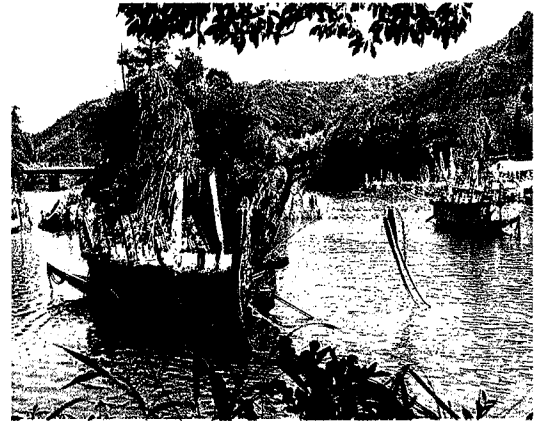


## 試験

農業改良普及員、生活改良普及員資格試験  
試験日▽筆記試験10月15日、16日▽口述試験10月16日  
場所 県民文化会館  
願書受付 8月1日～31日まで所定の様式により県庁農業振興課へ  
くわしくは願書受付先、各農業改良普及所へ

## 訂正

六月号の七面、自然博物館教室のお知らせの中で、県立自然博物館の電話番号(0734)311771は(0734)311777の誤りでした。  
ご迷惑をおかけしましたことをおわびし、訂正します。



# わかやま

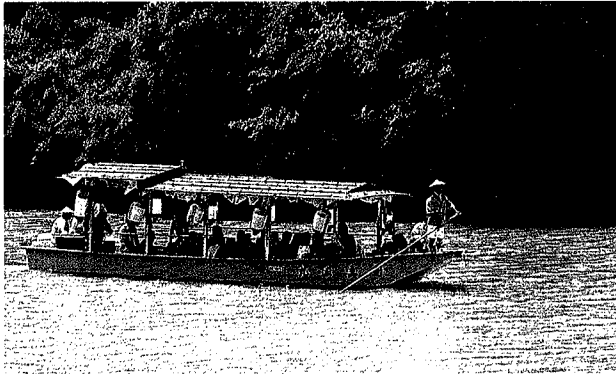


## 屋形船復活二年目

貴志川町ではむらおこし事業の一環として、昨年より屋形船による観光事業を始めました。この屋形船 地元の人たちが昨年33年ぶりに全長10メートルの勇姿を貴志川国主淵に復活させたもので、昨年は20日間余りの運航でしたが、今年は6月10日から9月末まで運航されます。

屋形船の他にも、貴志川町では観光いちご園、ゲンジボタルの観賞にも力を入れており、また県の補助を受けて国主淵周辺を「さしへの里」として整備する計画も進めています。

(貴志川町)



## 古座に夏来たる 河内祭近し

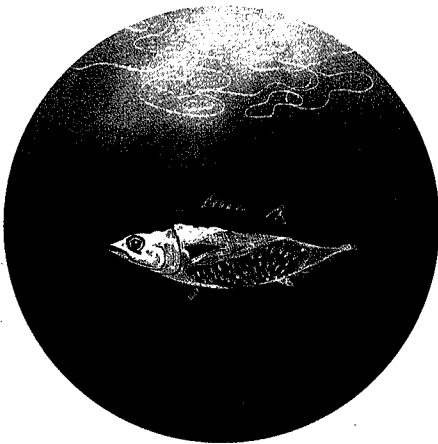
遠くさかのぼること802年の昔、おごる平家が壇の浦の藻屑と消え、源氏に組した古座の水軍が河内神社に凱旋した。

多くの人々の汗と陰の力によって802年の伝統が守り伝えられてきた。7月24日の宵宮、25日の本祭に向け、伝馬船などの準備に今汗を流している。

華麗な御舟、元気一杯の小伝馬船、そして「そーらんえいや、えいやさのさっさ、エイヤー、エイヤー、エイヤー」鐘と太鼓に合わせ、独特の囃子声が、今にも川面を渡り、響いてきそうだ。

(古座町)

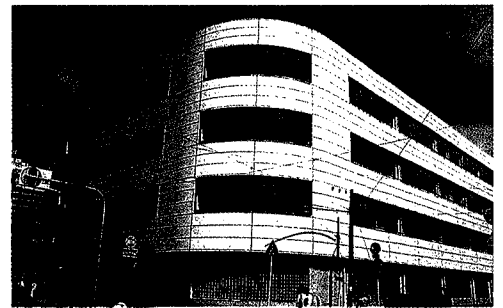
## 県の魚はマグロに決定



皆さんから募集しました県の魚は、1,400通の応募のなかから黒潮系の海域にすんでいる魚の王者「マグロ」に決定しました。

マグロに投票された265人のなかから濱咲盛人さん(那智勝浦町)、太田耕一さん(同)、河崎学さん(海南市)の3人が選ばれ、6月20日の第21回水産祭で表彰されました。

県木(うばめがし)、県鳥(めじろ)、県花(うめ)、県魚とそろいましたが、これを機会に皆さんがますます水産に親しんでいただけるようお願いします。



## 医大第六病棟全面改修終る

昨年八月から改修工事が進められていた県立医科大学附属病院第六病棟が完成しました。

この病棟には、一階に中央検査部、二階に内科(診療四科)の外來が移り、これまで診療科目により受付日が異なっていました。これで祝日を除く週日は午前11時30分(土曜日は午前11時)までいつでも受付が可能となりました。

(和歌山市)

## 源平合戦鶏合わせ シリーズ ⑫

### 田辺祭り

### 熊野別当湛増

七月二十四日、二十五日の両日紀南地方の代表的な夏祭りの一つ、田辺祭りが行われます。この夏祭りは、別名「笠鉾祭り」とも呼ばれ、二十五日の夜には七台の山車が連なって市内湊の闘雞神社境内に入り、社前で囃子が奉納されます。

闘雞神社、ちよっとおもしろい名前です。その昔、源氏と平家が争った頃、一ノ谷で平家を破った源義経が屋島攻めの時、当時強大な力のあった熊野水軍を味方につけようと熊野別当湛増に使いを送りました。源氏、平家のどちらとも関係の深かった湛増は去就に迷い、神前で赤、白七羽つ



つこの鶏を闘わせ、白が勝ったので源氏に組みました。地元の人たちはこの鶏の闘いが行われた神社を深く敬い、いつしか闘雞神社と呼ぶようになったと言われています。

さて、この湛増、なかなかのしたたか者だったようです。白い鶏に強そうなのを選び、赤い鶏に弱そうなのを選べば、当時源氏は破竹の勢い、ここで源氏につかなければ熊野水軍の明日はない。そう考えた湛増は、平家を裏切る理由づけとして闘雞の神事を選んだのでは、と言う人もいます。

また、あの武蔵坊弁慶は湛増の子であるとも伝えられています。

そして今年もまた、田辺の人たちは湛増以来の祭りを大いに楽しむことでしょう。

## あ と が き

先月の人事異動で、県民の友担当者も交代、7月号から男性2人、女性1人の新しいスタッフで、編集、発行にあたります。

高速道路の紀南延長、和歌山マリナーシティ、加太コスモパーク、研究学園ゾーンなどのビッグプロジェクトの推進、県の活性化に向けての各地の動きなどを紹介するため、新スタッフ一同、意欲を持って取り組んでまいります。